

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	平成22年10月7日提出
【発行者名】	BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役 山本 平
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 グラントウキョウ ノースタワー
【事務連絡者氏名】	谷下 明芳
【電話番号】	03-6377-2934
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	日興フォルティス 中国A株ファンド
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	継続募集額 2,500億円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項ありません。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成22年9月10日付で提出した有価証券届出書に訂正すべき事項がありますので、これを訂正するために本訂正届出書を提出するものです。

## 2【訂正の内容】

以下の訂正部分に下線を付記、または更新します。

## 第一部【証券情報】

## (6)【申込単位】

(訂正前)

1万円以上1円単位です。

ただし、分配金を再投資されるコースで収益分配金を再投資する場合は、1口単位とします。

詳細は販売会社へお問合せください。

(訂正後)

販売会社が定める単位とします。

詳細は販売会社へお問い合わせください。

\_\_分配金を再投資されるコースで収益分配金を再投資する場合は、1口単位とします。

## 第二部【ファンド情報】

## 第1【ファンドの状況】

## 1【ファンドの性格】

## (1)【ファンドの目的及び基本的性格】

ファンドの特色

(前略)

<以下の内容に更新します。>

当ファンドの主要投資対象である「フォルティス フレキシィー III エクイティ チャイナ A セレクティッド」を運用するBNPパリバ インベストメント・パートナーズと投資助言を行うハイフトン・インベストメント・マネジメントのご紹介です。

## ハイフトン・インベストメント・マネジメント



- 中国大手の証券会社「ハイトン証券」とグローバルに展開する運用会社「BNPパリバ インベストメント・パートナーズ<sup>注1</sup>」との合弁運用会社。
- 2003年4月に設立。中国で初期に認可を受けた外資系合弁の資産運用会社。
- 上海拠点。社員数178人、資産運用残高約1兆円<sup>注2</sup>。
- 2004年QFII向けファンドの運用開始。
- 2009年、2010年、アジア・アセットマネジメントの「ザ・ベスト・オブ・ベストアワード」をQDII運用会社部門で受賞。

## BNPパリバ インベストメント・パートナーズ



- フランス最大手の金融グループ「BNPパリバ」の資産運用会社。
- 欧州を中心にグローバルにビジネス展開。全世界45カ国に進出。
- 社員数約4,000人、運用資産残高約68.4兆円<sup>注2</sup>。
- 2010年4月1日、フォルティス・インベストメンツ<sup>注3</sup>と事業統合。

注1: 「BNPパリバ インベストメント・パートナーズ」の100%子会社「BNPパリバ インベストメント・パートナーズBEホールディング(旧フォルティス・インベストメンツ)」が直接の株主となっています。

注2: 資産運用残高については現地通貨を2010年3月末時点の為替で円換算しています。その他のデータは記載のない限り2010年3月末時点。

注3: ベルギーの最大手銀行フォルティス銀行の資産運用会社。フォルティス銀行は2009年5月にBNPパリバグループの傘下に入っています。

（後略）

## 第2【管理及び運営】

### 1【申込（販売）手続等】

#### E お申込単位

（訂正前）

1万円以上1円単位です。

ただし、分配金を再投資されるコースで収益分配金を再投資する場合は、1口単位とします。

詳細は販売会社へお問合せください。

（訂正後）

販売会社が定める単位とします。

詳細は販売会社へお問い合わせください。

\_\_分配金を再投資されるコースで収益分配金を再投資する場合は、1口単位とします。